

令和7年度 野木町立佐川野小学校グランドデザイン

<経営理念>

- 1 児童にとって、安全かつ安心な学校づくり
- 2 一人一人の児童の「学び」を大切に作る学校づくり
- 3 教職員が共に学び、共に育ち合う学校づくり
- 4 児童、保護者、教職員、地域が誇りにできる学校づくり

<学校教育目標>

「訓蒙館の伝統を受け継ぎ、夢や目標をもってたくましく生きる子ども」
 ・よく学び 自ら考える子ども ・やさしく 思いやりのある子ども ・よく遊び 元気な子ども

- ・児童の実態
- ・保護者の実態
- ・地域の実態
- ・保護者や地域の願い
- ・学校運営協議会
- ・野木中学校 CS「響き合う心」

- ・学校評価
- ・各種調査
- ・反省等

前年度に改善点を検討し仮説を立てる。

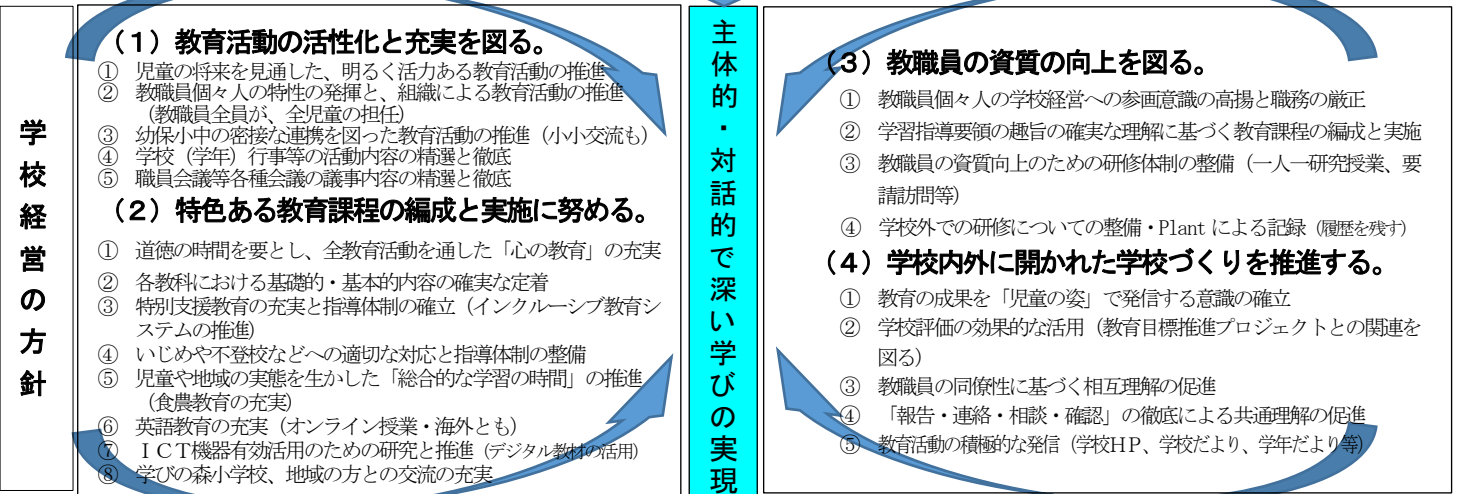
- ・日本国憲法・教育基本法
- ・学習指導要領
- ・栃木県教育振興ビジョン
- ・とちぎに愛情と誇りをもち未来を描きともに切り拓くことのできる心豊かでたくましい人を育てます。
- ・下地区学校教育の重点「学ぶ力」「豊かな心」「健康な体」を育む学校づくりの推進
- ・野木町教育大綱「学びの連続性のための幼保小中連携強化」「言葉指導の充実」「ICTを活用した教育の充実」

<めざす子ども像>
 自ら考え、人とつながり、目標に向かって挑戦し続ける子

<児童の合い言葉>
 かがやく自分を育てよう！

<めざす学校像>
 ・子どもたちが、この学校で学べてよかった
 ・保護者が、この学校に子どもをあずけてよかった
 ・教職員が、この学校に勤務できてよかった
 ・地域の方が、この学校が地域にあってよかった
 と思う学校

<めざす教職員像>
 自信と誇りをもって子どもたちと向き合える教師
 ・人間性豊かで信頼される教職員
 ・児童一人一人の豊かな自己表現を支援する教職員
 ・特性を発揮し、確かな指導力をもった教職員
 ・教育的愛情と使命感をもった教職員



<今年度の重点・努力点>【つなぐ】「どの児童にも『学び』が成立する授業づくり」の推進 「何ができるようになるか」「どのように学ぶか」「何を学ぶか」「何が身に付いたか」

『学力UP』 よく学び 自ら考える子ども	『心力UP』 やさしく思いやりのある子ども	『体力UP』 よく遊び元気な子どもの育成
☆基礎学力や表現力の育成、主体的な学習習慣を身に付けさせる。(家庭学習の定着、時間管理と自主学習のすすめ) ◎「言葉指導」の充実 ◎「主体的・対話的で深い学び」のある授業の工夫・改善(個別最適な学び、単元内自由進捗学習の実現に向けて) ◎食農教育の取組(全校体制で) ◎ICT機器の有効活用(オンライン交流・プログラミング教育・デジタル教材の活用) ◎英語教育の充実(オンライン授業) ◎学力調査(全国、とちぎっ子等)の結果分析と指導の改善	☆基本的な生活習慣を身に付けさせるとともに、児童理解に努め、一人一人の子どもが安心して学校生活を送ることができるようにする。 ◎道徳教育の充実 ◎一人一人を大切にする温かな学級づくり ～いじめ撲滅を目指して～ ◎時と場に応じたさわやかなあいさつの励行(伝わるまで)「響き合う心」(野木中学校CSテーマ) ◎読書活動の推進(読書ノートに積み重ねる)(家読のすすめ、読み聞かせ) ◎心に響く児童指導 自力解決できる判断力と実行力の育成(発達支持的生徒指導)	☆健康を意識させて、健やかでたくましい体をつくらせる。 ◎めあてを明確にした体力づくり(生涯スポーツ) ◎外遊びのすすめ(ファミリー班共遊など学年を超えた遊び) ◎健康で安全な生活習慣の育成と地域とともに安全対策(早寝、早起き、朝ごはん、外遊び) ◎食育の推進と感染症の予防(農園活動を生かして) ◎保護者や地域と推進する安全(防犯)対策

<学校課題> 「自分の思いや考えを表現できる児童の育成」～主体的・対話的で深い学びを通して～

<教職員の働き方改革> ◎学校・学年行事の見直し ◎諸会議の内容の精選 ◎データの共有 ◎協働体制づくり
 ◎勤務時間管理(定時退勤や時刻を決めて退勤) ◎業務改善委員会の開催(小さな事の積み重ね)

<家庭・地域との連携・協働> ☆コミュニティ・スクールによる、地域や保護者と共に子どもを育てる、地域に根ざした教育活動を実践する。
 ●地域と共に行う行事(佐川野っ子ふれあい大運動会、さつまいも苗植え、田植え・稲刈り、トマト栽培等) ●150周年記念実行委員会による「訓蒙館祭」 ●学校運営協議会や保護者、小規模特認校推進会議からの意見を反映させた学校経営 ●学校公開(授業参観、学校行事、個人面談、親子奉仕活動 他) ●情報収集と発信(PTA 総会での方針等の説明、学級懇談会、各種たより発行、ホームページでの発信) ●ボランティア等による登下校の見守り他 ●佐川野分館、自治会等外部組織との連携 ●民生委員、主任児童員との懇談会 ●学校関係者評価の実施と報告